

事務事業評価表

1. 基本事項

作成日 令和07年06月20日(金)

事務事業		介護施設等整備補助事業		担当課	長寿福祉課	担当係	介護保険係	管理番号	27223	
総合計画	大項目	1 健康でいきいきと暮らせるまち		事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務					
	中項目	3 地域で支え合って生活できるまちづくり		根拠法令 個別計画等	深谷市公的介護施設等整備費補助金交付要綱					
	小項目	2 高齢者福祉の推進								
	主要プロジェクト									
事業概要		地域密着型サービス事業所等の施設整備、開設準備及び介護従事者の負担軽減など、安定した質の高いサービスの提供に資するため、民間事業者に対し、国・県の補助金を財源に補助を行う。								
目的 ※何のために		高齢者施設に補助金や助成金を交付することにより、民間事業者の負担を軽減し、サービス維持を支援することにより福祉の増進を図る。								
対象 ※誰・何を対象に		民間事業者								
手段 ※どのように		施設等の整備希望事業者より補助金交付申請を受け付け、国・県に交付申請を行う。国・県より補助金交付決定を受け、民間事業者は施設等を整備する。また、物価高騰対策など、民間事業者の負担を軽減するため、国の交付金等を財源とし支援金等を交付する。								
成果 ※何を求めるか		介護保険制度のより一層の充実を図ることが出来る。								
執行体制		<input checked="" type="checkbox"/> 職員 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 市民ボランティア <input type="checkbox"/> NP0等 <input type="checkbox"/> その他()								
事務事業を構成する 予算事業		区分	款	項	目	細事業名		前年度決算額(円)		
		一般会計	3	民生費	4	老人福祉費	1	老人福祉総務費	介護施設等整備費補助事業	89,425,000
本事業の 主な業務		■ 事業者より補助金交付申請を受理し、国・県に交付申請を行う。					■			
		■ 国・県より交付決定通知を受理し、事業者に交付決定を行う。					■			
		■ 事業者より実績報告を受理し、国・県に実績報告を行う。					■			
		■ 国・県より交付確定通知を受理し、事業者に交付確定を行う。					■			
		■ 事業者より補助金請求書を受理し、国・県に補助金請求を行う。					■			
		■ 国・県より補助金受領後、事業者に補助金を支払う。					■			

2. 事業費(投入コスト)

※令和6年度は決算見込み額です。

単位: 円

区分	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
年度別計画						
事業費	予算(現額)	53,344,000	0	96,781,000	0	
	決算額	49,284,000	0	89,425,000	0	
	財源内訳	国支出金	49,284,000	0	29,299,000	0
		県支出金	0	0	60,126,000	0
		地方債	0	0	0	0
		他特定財源	0	0	0	0
		一般財源	0	0	0	0
人件費	従事職員数(人)	0.80	0.85	0.75	0.75	
	人件費相当試算※	6,295,646	6,808,641	6,166,681	6,395,865	
総事業費試算		55,579,646	6,808,641	95,591,681	6,395,865	

※ 人件費相当額試算は、従事職員数に平均人件費を用いて試算したものです。

3. 評価指標

区分	指標名		目標値	単位	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	令和 9年度
	目標値の算定根拠/実績値の出所		実績値							
	実績値の算出式									
活動指標 1	補助金交付施設数		目標値	箇所						
			実績値		226.00	0.00	6.00			
	目標値の算定根拠/実績値の出所		目標値は見込めない為、設定しない。							
	実績値の算出式									
成果指標 1	補助金交付額		目標値	千円						
			実績値		49,284.00	0.00	89,425.00			
	目標値の算定根拠/実績値の出所		目標値は見込めない為、設定しない。							
	実績値の算出式									
			目標値							
			実績値							
	目標値の算定根拠/実績値の出所									
	実績値の算出式									
			目標値							
			実績値							
	目標値の算定根拠/実績値の出所									
	実績値の算出式									
			目標値							
			実績値							
	目標値の算定根拠/実績値の出所									
	実績値の算出式									
			目標値							
			実績値							
	目標値の算定根拠/実績値の出所									
	実績値の算出式									

4. 観点別評価

観点別評価は、指標達成の有無の他、その達成率も勘案して総合的に評価します。
 目標値の設定がないものについても、進捗状況等を踏まえA～Cの三段階にて評価します。
 事業達成度評価は、意図した活動により事業目的に適う成果がでているかを評価します。
 (評価基準) (A:達成している B:おおむね達成している C:達成していない)

(1) 事業達成度評価

区分	評価の観点	評価	評価理由・指標数値の推移
活動	・活動実績は、見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか。	A	大里広域市町村圏組合で公募し選定された地域密着型サービス施設及び、国の交付金を利用し非常用自家発電設備を設置する施設に対して補助金を交付するため、各施設の事業者に対し工事発注や備品の購入方法の説明や県や国への補助金申請に必要な書類の提出の指示を行いながら、国や県への補助金申請書、実績報告書等の作成、また工事の進捗管理を行った。結果、国や県の補助金（10/10）の交付を受け、予定どおり民間事業者に補助金を交付することが出来た。
成果	・意図した成果が上がっているか。 ・指標未達成の場合は、その原因を分析できているか。	A	第9期介護保険事業計画により、公募している地域密着型サービス施設のうち、小規模多機能型居宅介護事業所及び定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業所を1施設ずつ増設することが出来た。また、災害時等による停電発生時、施設入居者への生活基盤や安全を守るための設備整備を行うことが出来た。 よって、住み慣れた地域で自分らしく暮らし続けることが出来るような身近な生活圏内の介護サービス提供体制の向上を図ることができた。
			評価者 介護保険係長 小野寺 聡

(2) 事業効率性評価

事業効率性評価は、執行体制や手段など効率的に事務事業を執行しているかを評価します。
 (評価基準) (A:効率的である B:高める余地あり C:効率的でない)

区分	評価の観点	評価	評価理由
効率性	・ICTの活用や業務改善が充分か。 ※検証必須 ・コスト面など効率的に執行できているか。 ・民間委託や他事業との統合・連携が可能か。	A	国や県への補助金交付事務や契約事務マニュアルのデータを民間事業者へ電子データを送付し、民間事業者にも、制度の理解を深めてもらい、連絡を密に取りながら、工事発注や備品の購入、又、補助金交付申請や実績報告の作成を行った。結果、対面による打合せを最小限にすることが出来、当初の計画のとおり、無事、工事や備品の購入を実施出来た。
			評価者 介護保険係長 小野寺 聡